

2025年7月16日

各位

ダイダン株式会社

ESG投資指数「FTSE Blossom Japan Index」および 「FTSE Blossom Japan Sector Relative Index」の構成銘柄に選定

ダイダン株式会社(本店:大阪市西区、代表取締役社長:山中康宏)は、ESG投資における代表的な指数であるFTSE Blossom Japan IndexおよびFTSE Blossom Japan Sector Relative Indexの構成銘柄に選定されました。FTSE Blossom Japan Indexは2年連続の選定、FTSE Blossom Japan Sector Relative Indexは4年連続の選定となります。

FTSE Blossom Japan IndexはグローバルインデックスプロバイダーであるFTSE Russellが作成し、環境、社会、ガバナンス(ESG)について優れた対応を行っている企業のパフォーマンスを測定するために設計されたものです。

当社は、持続可能な社会の実現へ貢献するとともに、企業価値の向上を目指しています。「ダイダングループサステナビリティ方針」のもと、事業活動を通じたマテリアリティ(重要課題)への取り組みを進めることで、社会課題・環境課題の解決を図っており、今回の評価を機に、これらの取り組みをより一層推進してまいります。



**FTSE Blossom
Japan Index**



**FTSE Blossom
Japan Sector
Relative Index**

ダイダンはFTSE Blossom Japan Indexの構成銘柄となりました。FTSE Blossom Japan Indexはグローバル インデックスプロバイダーであるFTSE Russellが作成し、環境、社会、ガバナンス(ESG)について優れた対応を行っている企業のパフォーマンスを測定するために設計されたものです。FTSE Blossom Japan Indexはサステナブル投資のファンドや他の金融商品の作成・評価に広く利用されます。FTSE Russellの評価はコーポレートガバナンス、健康と安全性、腐敗防止、気候変動といった分野について行われており、FTSE Blossom Japan Indexの構成銘柄である企業は、環境、社会、ガバナンスに関する様々な基準を満たしています。

ダイダンはこの度FTSE Blossom Japan Sector Relative Indexの構成銘柄となりました。グローバルインデックスプロバイダーであるFTSE Russellにより構築されたFTSE Blossom Japan Sector Relative Indexは、各セクターにおいて相対的に、環境、社会、ガバナンス(ESG)の対応に優れた日本企業のパフォーマンスを反映するインデックスで、セクター・ニュートラルとなるよう設計されています。また低炭素経済への移行を促進するため、特に温室効果ガス排出量の多い企業については、TPI経営品質スコアにより改善の取り組みが評価される企業のみを組み入れています。

FTSE Blossom Japan Indexについて

<https://www.lseg.com/ja/ftse-russell/indices/blossom-japan>

当社のサステナビリティへの取り組みについて

<https://www.daidan.co.jp/sustainability/>

【お問い合わせ先】

ダイダン株式会社

社長室 コーポレートコミュニケーション部

長田 悠梨

〒102-8175 東京都千代田区富士見2-15-10

Tel:03-5276-4568

Email: pr@daidan.co.jp